

《史料紹介》 渋谷隆宏著「思い出の日々日記

若き日の二度と帰らぬ青春の」(前)

1955年

5月9日(月)

専修大学体育会漕艇部に入部

漕艇部に入部して今日から26日迄生田校舎の方にバック台を持って

来て練習、五体が痛い

28日からの合宿に備えての練習、先輩・山梨さん、斉藤さんが来て

コーチ

5月28日(土)

今日から漕艇部合宿に入る(日本漕艇協会ポート会館)

朝合宿に入るため蒲団を赤羽駅止めで送った。自分は何時も学校へ

行く電車で新宿まで行き、映画(ヘラクレス)を見てから赤羽に

行った。俺の蒲団はまだ着いていませんでしたが、岡本君の蒲団は着

いていました。蒲団を持って戸田町行のバスにのって戸田橋で降り

た。蒲団を持って合宿所に着いた時は、山梨さんと鈴木君が来てい

ました。私は3番目に早く合宿所に着いたのである。

合宿所はぼろ家であった。いよいよ合宿所の第1日が始まる。私は入部して新しいため合宿が何だかさっぱり分かりませんでした。

5月29日(日)

合宿所の第1日の夜が明けた。雨が降っていた。昼ごろ艇を出し

た。雨のため寒く思うように漕げなかった。三田先輩がコックスに

乗った。玉野・新関先輩が来た。山梨・佐藤・鈴木・森谷・山形・

岡本・田野・芹沢・佐藤・森口10名が合宿に入った。

6月1日(水)

今日は遠漕に行く事になった。私はコックスを山梨先輩の薦めで、

私はコックスには無理だと思っていました。

デルタ造船所まで遠漕。赤羽橋に着いて船に積んでいたパンの昼食

を食べました。デルタ造船所の帰りには2番佐藤、3番田野が疲労

困憊のため俺が2番を漕ぎ、森口先輩が3番を漕ぎ、合宿所に着いたのは午後5時ごろであった。斉藤先輩からの差し入れがあった。私はコックスで競技に出場する事になった。その内私も大変な苦勞があるだろう。

6月3日(金)

今日外出を許可された。俺は床屋へ行き髪を短くしてしまった。昼ごろ山梨氏・斉藤氏の女友達が来た。デコちゃんと言う人らしい。もう一人の先輩の男性と来た人はらっちゃんと言う人。その人は東京駅の前のグット喫茶店に勤めているのである。声が綺麗で東宝映画の女優であるようだ。

6月4日(土)

戸田レガッターが明日に迫った。

5日(日)

朝、起きると好い天気であった。第7回戸田レガッターは9時の予定であった。少々遅れて9時30分から53チームによる優勝争いが行われた。三田・新関・山崎諸先輩が朝から試合応援に見えました。専修大学Aは第6レースであったが予選で敗れました。1位立教大学、2位中央大学、我々のレースは12時30分14レース行われた。予選では敗れたが敗者復活戦において強豪外語大学を抑えキャンパス差で1位になり決勝戦へ駒を進めました。5時05分決勝レースが行われた。全員が頑張つて東京経済大学に次ぎ3位になった。

ナックルフォアー決勝順位、優勝横浜ヨットA、準優勝東京経済大

学、3位専修大学B。今日で合宿終了。

6月12日(日)

相模湖コース開き記念祝典ボートレース、我が漕艇部が参加。午前10時開会式の後、熱戦の火ぶたが切られた。我がBグループチームは第1レースであった。第1コース専修大学、第2コース立教大学、第3コース東京経済大学、第4コース日本大学のクルーであった。我がクルーはスタートダッシュが悪いため4位に、12時45分から我がクルーAの競技が行われたが、これもむなしく敗れた。13時45分OBクルー緑漕会のレースが行われたが、これも惨敗。このメジャーはC沢辺、S玉野、3三田、2小林、B新関の各先輩クルーでした。

6月13日(月)

学校休校、野球の決勝戦。日大対専大の春の王座を決定する日。後楽園球場において行われた。結果は3対2で我が校が敗れた。観衆1万5千人の目が球場に注がれた。岡本と山形3名で残念会を行った。俺は戸田レガッター合宿で感じた事を話した。

※先輩達は皆んな良い人達である事と部門の環が大切である事を感じ、飯炊きの用意や雑用をする事が重要な事と思っていた。一時退部するかどうか精神的に悩みましたが、今回のレースをコックスとして3位になった事が良い出発点になった。合宿中は部員との感情的なゆきちがいがあったが、多くの部員に賞賛された。

6月15日(水)

漕艇部の今後の計画と方針を新宿グレル・さん。べいにて開催。会費1000円、2時～3時30分迄行われた。

6月22日(水)

今日から生田校舎でのバック台による練習開始。

7月25日(月)

歓迎会 神田白樺

今日漕艇部の先輩の大塚さん、日本コロンビアの大坂勤務から川崎に転勤となった。先輩はカヤックの全日本選手権の優勝者である。

斉藤・小林・山崎・三田・市川・玉野と私、又大正大学の先輩。大塚先輩と全日本選手権大会で争った相手。

8月4日(木)

朝バック台を運ぶために生田校舎へ行く。他の部員は田舎に帰っていなかったのと森谷・沢辺病気なため、俺と斉藤先輩とで生田校舎に行き三田先輩と合流。三輪車トラックを手配し、生田校舎―狛江―成城―経堂―三軒茶屋―渋谷―原宿―代々木―新宿―高田馬場―池袋―巣鴨―板橋―志村―戸田(埼玉県)へと運んだ。到着後練習。

8月12日(金)

全日本選手権大会目標合宿

漕艇部合宿に入るため朝10時50分の電車で新宿に出た。松下が来ていたので一緒に運んでもらった。合宿所には20時に着く。参加者山梨先輩、斉藤先輩、沢辺、俺4名であった。スイカを食べながら夜

遅くまで話していた。

8月13日(土)

合宿第1日目の朝が開けた。午前11時ごろ田野が来た。カヤックの練習が始まった。

8月15日(月)

カヤックの練習、赤羽水門まで遠艇U艇に俺と斉藤先輩、V艇には山梨先輩と田野が。17時に合宿所に着く。佐藤・山形に速達を出す。

8月18日(火)

今日からシエル・ファアの練習が始まる。人員不足なためB沢辺、2佐藤、3田野、S山梨、C渋谷で練習。

8月20日(土)

俺シエル・ファアを漕ぐ。良く漕ぐ事ができない。カヤック500mのタイムを計る。2分12秒と2分42秒の記録が大変疲れた。夜戸田橋において花火大会が行われた。夜空を美しく飾った。山梨・斉藤両先輩は大変おもしろく笑わせたり、聞かされたりする事が多かった。

合宿に入って早や1週間。そろそろ疲れが出た。隣りの家の家族が親切にしてくれる。感謝。

8月21日(日)

シエル・ファアとカヤックとで荒川赤羽橋の方迄競漕。シエル・ファアBに玉野先輩に乗ってもらった。先輩は子供を連れて来た。

戻りは俺がコックス、Bに沢辺が乗って赤羽橋から帰漕すると永見先輩と山形が来ていた。彼は病気にしていたそうだ。大変やつれていて。山梨・斉藤先輩の友人片岡さんからの差し入れがあった。玉野先輩留る。

8月22日(月)

今日もシエル・ファーはデルタ造船所まで遠漕。玉野先輩がコックス、山形がBのシートは変わらず。我々のカヤックは斉藤先輩、俺はオールを持って10時に戸田よりバスに乗り赤羽に行く。赤羽より都電にて熊野前にて降りて、デルタ造船所に12時に。大正大学主将佐藤に会ってカヤックを借りる事になった。13時ごろシエル・ファーの連中が来た。帰りにCに斉藤が乗り、俺は玉野先輩と都電で帰る事になった。

8月23日(火)

午前6時20分起床、玉野先輩の指導を受ける。朝カヤック8000mローイング。昼6000mローイング、シエル・ファーを同様。夜8時過ぎ玉野先輩は帰る。隣りの養魚所の小学6年生と2年生の子供と家族が大変好くしてくれる。

8月24日(水)

今朝練習後、外出許可。部員の顔が嬉しそうであった。10時ごろ戸田よりバスに乗り家に帰る。家でひさしぶりで昼食を食べ、蒲団を持って11時50分の小田急線に乗り新宿にて映画を観る。赤羽駅に午後10時、駅よりタクシーにて戸田合宿所に戻る。

8月25日(木)

今日は挑戦試合チャレンジ・レース
午後2時開始、専修大学クルー不参加

8月27日(土)

シエル・ファー朝10時に出艇。荒川放水路まで遠漕。我々カヤック組は11時に合宿所を出てデルタ造船所に都電で行き、大正大学の艇を借用してデルタ造船所より下り合宿所に戻る。

8月28日(日)

第38回全日本選手権大会レースを1週間に控えて多くのクルーが集まり、戸田コースにて各クルーの練習も熱が入って来た。我がカヤックの練習も懸命に頑張っている。夕方の練習記録が良かった。

8月31日(水)

朝7時起床。1日1回の練習になった。朝起きると風雨激しく10時ごろ山梨先輩・沢辺・斉藤の4名で床屋へ行った。俺は髪を短くしてしまった。朝・昼・夜3食の副食が良くなり待遇が良い。4時ごろカヤック・トライアル1000m5分33秒5の記録があった。その後強風にあおられ艇が沈みました。岸辺に人々がみんな見ているので少々照れ臭い思いをした。合宿内のあだな付いた。山形はカサ・ノバー、田野エルチヨク口、斉藤ベイヤ・マンデオス、山梨はチロチャン、沢辺ヤッチャン、俺はバービー。

9月1日(金)

6時に起床。雨が降っていた。今日借用中のカヤックを大正大学に返却するため8時15分戸田ボートコース内を出る。途中難航であったが無事デルタ造船所に到着。10時30分オールを持って熊野前から都電に乗るために停留場に行ったが、都電は満員で乗れずタクシーを利用。田端駅に行き国電で赤羽駅へと。車内では我々の方を乗客がじろじろと見るためちよつと照れくさかった。赤羽よりバスにて戸田合宿所に帰る。時刻は1時であった。

9月3日(日)

第33回全日本選手権大会(第1日目)

いよいよ全日本選手権大会の朝が来た。朝起きて見ると良い天気である。我が大学シエル・ファー予選は12時30分に行われた。1位中部電力、2位関西大学、3位専修大学と惨敗。3時40分よりの敗者復活戦でも日本医科大学に大差で敗れた。観衆約1万人。明日は準決勝と決勝である。先輩・玉野、山崎、小林、市川、新関が見えた。

9月4日(月)

全日本選手権大会(2日目)

今回の全日本選手権にはカヤックが種目としてないのが残念であった。我々のクルーは予選で敗れたので出場権なし。ナツクル・ファー優勝浦和商业高等学校、シエル・ファー優勝は一橋大学、エイトは一橋大学、京都大学、東京大学3艇。優勝東京大学、6分17秒0の記録で優勝。観衆2万人、先輩は三田・玉野・市川・山崎・

高橋・新関氏。表彰式には秩父宮妃勢津子殿下が来席した。我々のクルーは練習と技術が不足していると私は思っている。終了後祝賀会が開かれた。その時会場のボーイが専修卒の先輩で軟式野球をしていたとの事であった。大変残念がっていた。名前は不明。

10月2日(日)

全日本選手権を目標に練習開始。

前期の試験が10月1日で終了し、戸田ボートコース合宿所にて。この一週間雨が降り続けている。練習取りやめになった。私の紹介で3名の漕艇部員が入部した。高橋・山本・千葉達は初の練習であったが中止。

10月7日(金)

今日は戸田にて練習である。出席者私、佐藤、森谷、沢辺、それに新人・山本、高橋、千葉。8時に小田急線新宿待合室に集合。先輩齊藤さん・山梨共、先輩は練習不可。バック台練習、田野が来た。シエル・ファーに乗った新人はまだ無理の様であった。3時30分終了。

10月8日(土)

今日も戸田での練習。8時30分集合。出席者・私、沢辺、佐藤、田野、森谷、山本、高橋、千葉の8名であった。バック台練習、12時ごろ艇を出す。私はカヤックに乗る。晴れていたが風があり寒かった。新人をシエル・ファーに乗せて私はコックスに乗り指導。

10月13日(木)

戸田にて練習。

新宿に8時30分の約束であったが私が遅れてしまい池袋にて皆に会った。今日は山梨・斉藤両先輩と沢辺、森谷、田野、佐藤、小坂、千葉、山本、高橋が参加。11時玉野先輩が見えた。コーチをお願いしました。4時に練習終了。終了後、私は先輩・山梨、斉藤と落ち合い三田先輩が彼女を紹介するとの事で新橋のレイノ喫茶店に行きました。先輩と彼女は来ていました。釜めしを食べようと言ったが山梨・斉藤両先輩と私は失礼して3人で帰った。

10月23日(日)

今日は朝早くから畑へ稲刈りに行き一生懸命刈っていると母が来てくれた。12時前に終り私はそれから戸田コースに練習に行きました。が、戸田に着いたのは2時30分ごろ。山梨・斉藤・沢辺がいたが他の部員は帰ったとの事、私と斉藤はカヤック艇を出し4000mのトライアルを引き6時30分の急行で帰宅。戸田ボートコースにて練習。

10月27日(木)

戸田にて練習。参加者・私、沢辺、山本、千葉、高橋、山梨、斉藤計7名でした。12時ごろ主将森谷が来た。玉野コーチも来た。私はカヤック8000m引いた。その後玉野先輩と競漕した。玉野先輩に斉藤・渋谷組は敵ではない。君達を敵にしていたら大正大学には勝てんと言われ、私は気分を悪くした。

練習終了後、全員で立命館大学対専修大学のボクシング定期戦を応援。

8対1で快勝した。立命館3名がKO負け。

11月1日(火)

今日戸田にて練習。

参加者・玉野、三田、山梨、斉藤諸先輩、佐藤、田野、高橋、山本と私、現役7名。先輩玉野・三田組と斉藤・渋谷組(現役)2000m模擬レースを行った。3艇身差で勝利。三田先輩は彼女を連れて来た。4時に練習終了。

11月2日(水)

第76回大学祭

朝10時に生田校舎に行った。参加チームはボート部・バレー部・スキー部・スケート部・山岳部・ラグビー部。6部しか集まらなかった。我々は明日の体育祭用に机とイスを運んだ。5時に終了したが、その後応援団のトラックが来てピアノを神田校舎まで運んだ。森谷と私は上に乗って神田へ。斉藤先輩に会った。3人でダンスを踊るために入ったが満パイで踊れない状態であった。

11月3日(木)

今日は生田野球場にて体育祭が開かれた。私も参加。ボート部員は一ヶ所に集合した。沢辺・森谷・高橋・佐藤・芹沢・山本、6名が参加。私は1000m競争に出場。2位になった。又部員で百足競争に出場。スタートから息が合いグングン加速し優勝。11時ごろ山本・斉藤・山梨が来た。

体育会各部対抗1000mスエーデンリレーが行われた。私が10

0 mスタート、200 mが佐藤、300 mが森谷、400 mが山本の順で、私がスタートが遅れ又バトンリレーがうまくいかず結果はビリから2位になってしまった。

11月4日(金)

第33回全日本選手権大会「小艇部」及び第1回カヤック全日本選手権大会並に関東ジュニア・シニア選手権大会出場申し込み日(本日迄)。朝学校へ行き午後1時に御茶ノ水駅で待合せ。岸体育館に行き申込完了。

11月6日(日)

戸田練習開始。生田大学祭終了。

新宿9時約束。戸田に10時30分ごろから練習開始。

私はこの練習が馬鹿らしくなってきた。私の乗っているカヤックは人々が見ると馬鹿みたいに思われる。

私は此のスポーツを否定するわけではないが、ボート部に入っている以上はスライトに乗ってみたい。これは私の願望ではないが第1回カヤックと言っても出場チームが少なく熱が入らないため。だからスライドに乗りたい。しかし私は体重・身長があまりなくスライドに乗る事は絶望的であると私自身感じた。

11月7日(月)

今日も練習。岸体育館へ行くので早く練習終了。5時30分から集合。7時ごろ岸体育館を出て家に向った。

11月9日(水)

今日練習は休み。

めずらしく学校へ。午後から休講。私は1時間目英語を受けてから野球決勝戦。日本大学対専修大学、1回戦を応援に行った。神宮球場で日大はエース島津、専大は渡辺の両投手によって行われた。日大7回までノーヒット。1塁ベースを踏む者もなかった。専大は相手島津投手を打ち込み7回まで5点。日大は9回表渡辺の疲れに乗って4点。結果は5対4で第1回戦は専大の勝ち。

11月10日(木)

今日も何時もの通り朝練習に行き玉野先輩にタイムを計ってもらった。1000 m 5分26秒で6日の日に出したタイムより6秒悪い。疲れている様だ。玉野・三田先輩組と500 mを2回レースを行ったが2回共勝つことができた。今日は寒かった。野球専・日戦2回戦が神宮球場で行われたが、昨日と変わって3対0で日大が専大をシャットアウト勝利。

11月11日(金)

最後の練習に行った。玉野・三田先輩組も参加。現役沢辺・千葉組も参加。タイムを計ったら昨日とだいたい同じ5分20秒台でありました。玉野・三田組と1000 m競争を行ったが我々は半艇身負けました。500 mは2・3艇身の差を付けて勝った。

野球はラジオによって聴きました。5対1で連敗しました。14日1時より後楽園球場にて優勝決定戦が行われる。私は沢辺とブラジルに行き、部のありかた部員について、部の方針と私の願望を聞いて

もらった。

11月13日(日)

第33回全日本選手権大会「小艇部」並びに第1回カヌー全日本選手権大会、戸田コース。

絶好のコンディションに恵まれて朝10時より競技開始。

我々は1時予選A。斉藤・渋谷組は2位又先輩クルー玉野・三田組も予選Bで2位通過。予選通過タイムA組5分14秒9、B組5分19秒4の記録が生まれた。先輩市川・大塚・山崎、応援に来場。決勝は3時、我々準優勝、先輩クルー緑漕会(玉野・三田組)は3位を確保した。4時30分に競技は終了。予選レースは大変苦しかったが決勝レースは気持ちも楽になり疲労も感じなかった。

11月14日(月)

朝、朝日新聞と日刊スポーツ新聞を見た。昨日のレースの記録が記載されました。準優勝専修大学、渋谷・斉藤組、タイム5分13秒4、差1艇身と。私はこれで自信がついた。うれしかった。学校は11時30分ごろ。野球決勝戦のため休講。対日大。1時に後楽園球場において火ぶたが切られた。前半は日大が優勢、3回に2点をあげ渡辺投手をKOし伊藤に代わりました。初めは打たれましたが後半は抑え、4回藤崎に代わって、黒辺・松村・森永の安打で2点を返し同点、そのまゝ9回の裏四球の松村と二塁打の森永、バッター坂本ホームランで5点。結果5対2、劇的シーンで幕は閉じた。5対2で専修大学が勝利。

野球の帰り勝利を祝って神田校舎まで行進した。一杯祝酒を。中山・堀井(テニス部)、千葉・山本・高橋・私(ボート部)、下山・泉・吉田・鈴木(空手部)10名で佐藤の家で乾杯。1人300円会費。

11月15日(火)

戸田にて練習。

昨日の野球決勝戦の事が新聞にでかどと記載されていた。

朝の参加者は沢辺・佐藤・森谷・私4名。山本が昼ちかくに二日酔いで参加。フォアに乗艇。B渋谷・2沢辺・S森谷・3佐藤で練習。

11月16日(水)

今日早坂教授休講のため1時間で終了。山本・森谷・私3名でボートの将来について話し合う。

11月28日(月)

今年最終練習日。来年までシーズンオフ。

朝私が戸田コースへ行ったら、山本・高橋・佐藤4名が出席。私を含め5名。シェル・ファアを出す所へ森谷・芹沢が来る。

12月10日(土)

漕艇部納会、神田「白樺」

総会にて私が主将又は副主将に推薦されたが私はおことわりした。やむをえずサブ・マネージャーを受ける事にした。

12月26日(月)

オリンピック街頭募金打合、岸体育館。

2時から岸体育館において明年元旦よりのオリンピック街頭募金の打合せに出席。専修大学は1月3日浅草松屋前にて実施する。私・沢辺・斉藤3名で10時〜午後4時迄、各大学体育会も募金を行う。都内13ヶ所において。

1956 (昭和31)

1月3日 (火)

今日はオリンピック街頭募金を行う日である。

朝早く起き7時46分の電車で浅草へ向った。浅草着9時15分。まだ時間が早いので浅草寺と仲見世通りを見学。常盤堂前に3分ぐらいになって来てみると沢辺・斉藤が来ていた。山中さん・藤井さん(慶応大学)が来ていた。我々専修大学の3名と浅草(松屋前)に立ち募金を始めた。日下・五十子・坂岡・畑各理事が姿を見せた。中学生・子供は協力してくれた人が多かったが、若い女性は否定する人が多かった。3時30分に終了し日当を一人300円頂いた。

1月20日 (金)

体育会総会。

今日1時から神田校舎の会議室において昭和31年度予算並びに新役員・年度内計画打合せあり。3時で終了。

主将・森谷裕、副主将・山本薫、副主将・渋谷隆宏、マネージャー・芹沢潤、サブマネージャー・田野に決定。

1月28日 (土)

漕艇部に新入部員2名が入部。稲見・鈴木。

2月3日 (金)

学期末試験開始。

2月16日 (木)

漕艇部総会。阿佐ヶ谷玉野邸。

神田白樺で開催予定が工事のため急遽玉野先輩邸において高橋・千葉・山梨・佐藤・山本・森谷・私出席。初合宿・練習の件等について、5時開催〜8時終了。

3月8日 (木)

戸田合宿から静岡県興津町山梨邸にて行うため、バック台を運搬するために荷作りに行く。赤羽駅にて待合せ。沢辺・山本・森谷・私4名。戸田合宿所に向った。今迄我々が合宿していた場所に他の見知らぬ人達が入っていた。バック台の荷作りは12時に終了し、他の備品と道具はボート会館に預かってもらう事にして、1時に予定通り高橋・永井先輩の車が来て積み込み。私達は川口駅まで行き電車で帰宅した。

3月10日 (土)

昭和31年度入学試験 (神田校舎)

今日は入学試験、部員募集のため森谷・山本・千葉・高橋・私5名が10時に集合。4〜5名の希望者があったが今日は入学試験の方が重要なため気もそぞろ。3時に終了する。

3月29日（木）

春期強化合宿。静岡県庵原郡興津町清見寺（山梨邸）

昨日蒲団などを送った。東京発11時米原行に乗った。沢辺は4月1日に合宿入する予定。斉藤先輩が駅に見送りに来てくれた。私は汽車の旅はめずらしい。外は雨、2時30分興津駅に着いた。山梨先輩が迎えに来てくれていた。私はカヤック・オールを持っていて外は雨。タクシーで山梨邸へ。家が大変大きく、環境が良く目の前が駿河湾。遠方に三保の松原、清水滝と風光明媚な所である。夕方軽い練習、10時に1日目の床についた。ご両親大変親切である。

3月30日（金）

今日も雨。朝6時に起床、すぐ練習2時間。雨も止み隣り町袖師町までロードワーク。終了後バック台の練習とオールの空振。2時間の練習後朝食。11時から練習又4時から練習と1日3回のフル練習。ロードワークは大変疲れる。

3月31日（土）

朝のロードワークが激しい。食事の時と睡眠が1番楽しい様である。11時ごろ体育会役員の御手洗・若原の2氏がキャンプ回り調査に来た。我々は良い所を見せたので満足したようであった。体育会より200円のご寄附があった。今日宿泊。

（以下、次号に続く）